《最優秀賞》『里山の春』　長谷由美＝松山市＝

（講評）遠くにかすむ霧と手前に見える黄色い花の対比、風景の中に何気なく写る赤い傘の女性、淡い色合いで情緒ある風景が素晴らしい。ただ風景を撮るだけでなく、カメラのセルフタイマー機能を使って、撮影者本人が被写体になっていると聞き、さらに驚いた。

小雨の中で自然の光を上手に捉え、すてきな里山の春を映し出した作品に感動した。

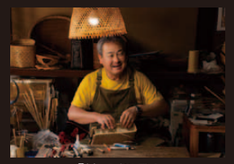
《審査委員長特別賞》
『内子においでてや』摂津哲子＝大洲市＝

（講評）全ての人の表情が明るくて、プロでもこの一瞬はなかなか撮れない。ちんどんやの楽しい雰囲気が伝わり、後ろについて行きたくなる。

《優秀賞》
『笑顔』　芳之内恒夫＝松山市＝

（講評）七夕飾りを力強く表現している。見上げている女性と足早に歩く小学生の後ろ姿が対照的で面白い。

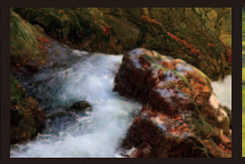
『古民家の昼下り』
烏山昌幸＝松山市＝



『技の継承』
芝崎静雄＝松山市＝

『幻想の山並み』
別府昭信＝今治市＝

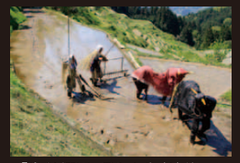
『梅雨の頃』
中川雄喜＝松山市＝



『深山清流』
西原豊＝松山市＝

『収穫の日』
杉浦正幸＝西条市＝

『農作業中』
摂津哲子＝大洲市＝



『泉谷棚田 巧みな牛(?)使い』
河野豊＝松山市＝

『吊るし柿の里』
乗松賢二＝松山市

『秋祭り』
松山佳照＝西予市＝

『哀愁』
芳之内恒夫＝松山市＝

『一杯一杯又一杯』
橋本悦子＝宇和島市＝

《入賞》　12作品

（総評）内子町らしい、いい写真が集まった。撮影者の努力が伝わり、次回に期待できる作品ばかり。

1st PHOTO CONTEST　2014.11 - 2015.11

内子町合併10周年記念事業

第１回内子フォトコンテスト

―― 結果発表 ――

《優秀賞》
『勇壮大凧合戦』　日野 清＝新居浜市＝

（講評）角度がいい。手前の凧が生き生きとしていて、写真を引き立てている。たくさんの凧が青空に舞う大凧合戦の臨場感が出ている。

《優秀賞》
『急流を下る』　乗松賢二＝松山市＝

（講評）筏流しの全景を押さた構成力が素晴らしい。シャッターチャンスを逃さず、人の動きを捉えた大変いい作品。